

EdgeFire™

産業向け次世代ファイアウォール

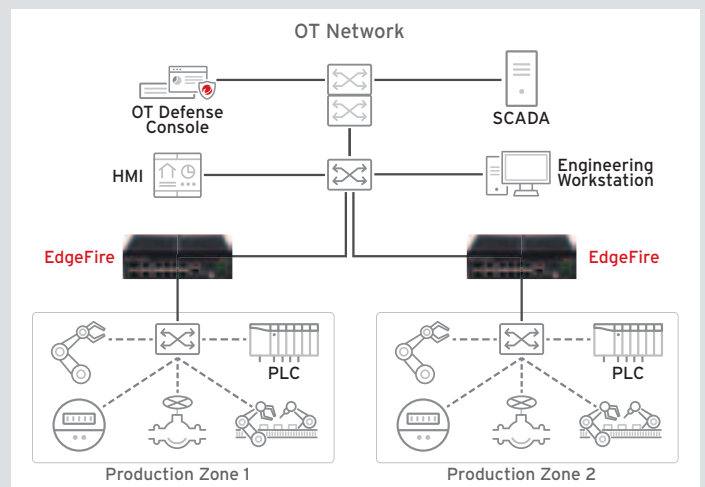
DATASHEET

ミッションクリティカルな工場ネットワークを保護し、 生産ラインの継続稼働を支援する産業向け次世代ファイアウォール

OT^{*1}環境は通常のIT環境とは異なり「安定稼働」が重視され、その特性に応じたセキュリティ対策が求められます。さらに、工場設備では、企業ネットワークへの接続用に設計されていないツールとデバイスが多く、タイムリーなセキュリティパッチの適用や更新が困難であることも課題のひとつです。

産業向け次世代ファイアウォールであるEdgeFireは、柔軟なネットワーク分離により、生産ラインやセル単位での保護を実現し、資産情報や異常の可視化により、IT管理者と設備管理者との連携を促進します。

※1 オペレーショナルテクノロジー



SCADA: Supervisory Control And Data Acquisition
HMI: Human Machine Interface PLC: Programmable Logic Controller

提供価値

生産ライン単位でのセグメント分離の実現

FW/NAT/IPS/プロトコルフィルター/VLAN/VPNにより、OT環境に適したネットワーク構築を実現

セキュリティと利便性を兼ね備えた堅牢なハードウェア

産業グレードハードウェア（コンパクトサイズ、低消費電力、OT環境に適した対応動作温度と耐久性）

主な製品特徴

● プロトコルフィルター

EdgeFireのコアテクノロジーであるTXOne One-Pass DPI for Industry (TXODI)は、ホワイトリストを生成・編集する機能を提供し、ノード間のL3-L7ネットワークトラフィックの詳細な分析をすることで、コマンドレベルでの制御を実現します。

● シグニチャベースの仮想パッチ

仮想パッチは最新の脅威情報を元に作成され、システムが脆弱性にさらされる期間を最小限に抑えます。また、パッチ適用ができないレガシーシステムの保護にも有効です。

● 「監視モード」と「保護モード」の切替

「監視モード」で導入検証を行い、検証完了後に「保護モード」に切り替えるなどの、段階を踏んだセキュリティの導入を可能にし、セキュリティと運用性を両立することが可能です。

● 幅広い産業プロトコルに対応

産業プロトコルをサポートすることにより、OTおよびITセキュリティシステム管理者同士の連携を促進し、既存のネットワーク設計においてシームレスな運用を可能にします。

OT環境における可視性向上

- OT Defense Console™ (以降ODC)・EdgeIPS™と組み合わせて集中管理で導入
- ノードに負荷を掛けにくい方式（パッシブモニタリング）により、OTトラフィックを監視し、資産情報の可視性を向上
- パッチ適用やメンテナンスのダウンタイムを最小化
- ログ監視機能により、イベントログとトラフィックのスムーズな監視

● 最新の脅威情報に対応

最新の脅威情報により未知の脅威^{*2}に対する保護を実現します。トレンドマイクロが運営する脆弱性発見コミュニティであるZero Day Initiative (ZDI)で収集した脆弱性情報を元に、未公開の脆弱性からシステムを保護します。

● 柔軟なネットワーク分離

生産ラインやセル単位でネットワーク分離し、セキュリティ被害を局所化します。

● 集中管理コンソール(ODC)による一元管理

パターン更新およびファームウェア管理はすべてODCにより集中管理が可能です。数多くのEdgeFireが導入された環境では、ODCを使用して効率的に管理することにより管理工数を削減します。

※2 すべての未知の脅威に対応するものではありません。

EdgeFire™ 製品仕様



製品特徴	製品型番：IEF-1012-TM
IPS スループット	200Mbps +
同時接続数 (TCP)	100,000
ICS プロトコルサポート	Modbus, EtherNet/IP, CIP, FINS, その他追加予定
ポリシーエンフォースメントルール数	64 Rules
ICS プロトコルフィルター プロファイル数	32 Profiles
フォームファクタ	DIN-rail mounting and Wall mounting (with optional kit)
重量	900g
サイズ (W×D×H)	180mm×120mm×50mm
ネットワークインタフェースタイプ	8× Auto-sensing 10/100/1000 Mbps ports (RJ45 connector) 2×100/1000 fiber optic ports and 2× Auto-sensing 10/100/1000 Mbps Copper ports (Combo)
マネジメントインタフェース	LAN Interface
マネジメントコンソールインタフェース	RJ-45
入力電圧	12~48 VDC, Dual Redundant Inputs (2×3 Pin Terminal Block, Shall Locate in front panel); Reverse Polarity Protection Supported
電源	Dual Power input, total 6 pin terminal block
動作温度範囲	-40 to 75 °C
動作相対湿度	5 to 95% non-condensing
保管温度	-40 to 85 °C
保管相対湿度	5 to 95% non-condensing
振動規格	IEC 60068-2-6, IEC 60068-2-27, IEC 60068-2-64 (without any USB devices attached)
MTBF	700,000 hours +
安全認証	CE ,UL,UL 60950-1
電磁適合性	EMI: CISPR 32, FCC Part 15B Class A EMC: EN 55032/35, VCCI Class A
環境規制対応	RoHS, RoHS2, CRoHS, WEEE

詳しくは ▶ www.go-tm.jp/edgefire



TXOne Networksについては ▶ www.go-tm.jp/txone



東京本社
〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-1-1
新宿メインタワー
TEL.03-5334-3601 (法人お問い合わせ窓口)
FAX.03-5334-3639

名古屋営業所
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-22-24
名古屋桜通ビル7F
TEL.052-955-1221 FAX.052-963-6332

大阪営業所
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-4-30
ニッセイ新大阪ビル13F
TEL.06-6350-0330 FAX.06-6350-0591

福岡営業所
〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2-3-7
シティ21ビル7F
TEL.092-471-0562 FAX.092-471-0563

www.trendmicro.com

TREND MICRO、およびZERO DAY INITIATIVEは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。本ドキュメントに記載されている各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。記載内容は2020年2月現在のものです。内容は予告なく変更になる場合がございます。Copyright © 2020 Trend Micro Incorporated. All rights reserved.

BR-TXON-001

お問い合わせ先